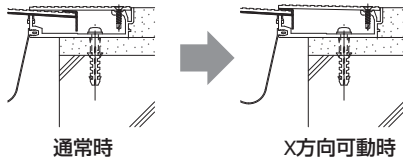


■ 脱落防止付ジョイント材の使用法

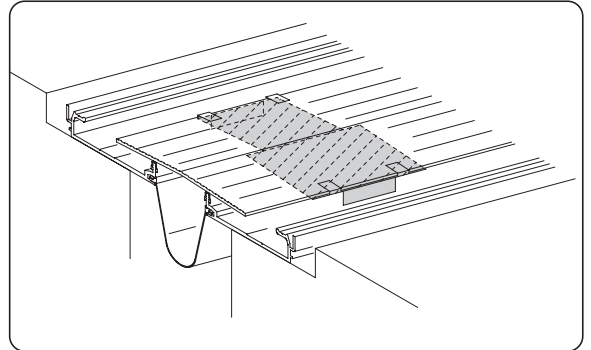
ジョイント材は、「脱落防止」・「ジョイント材」・「端部可動ジョイント」の3つの機能を有しています。現場状況にあわせて使い分けする事が可能です。

1. センタープレートの脱落防止材として使用

X方向の変位に対してセンタープレートの外れを防止します。

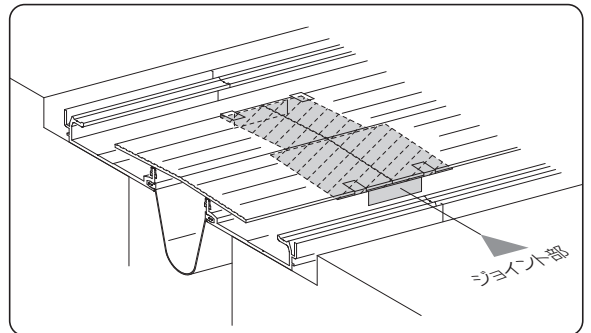
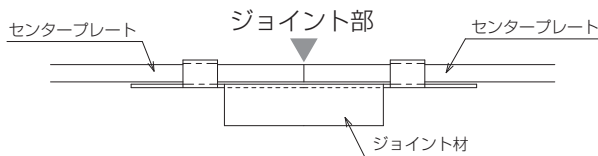


- ※ センタープレートの断面形状で両端に返し(折り曲げ)がない製品のみ。
断面形状で両端に返し(折り曲げ)がある製品はセンタープレート自体が外れ防止形状となっています。
- ※ センタープレート1本にジョイント材を2箇所配置するようにしてください。



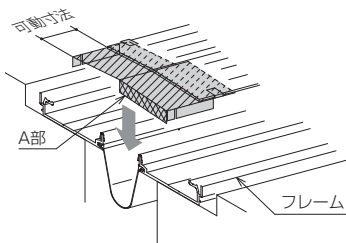
2. センタープレートのジョイント材として使用

センタープレートジョイント部の中央に配置してください。



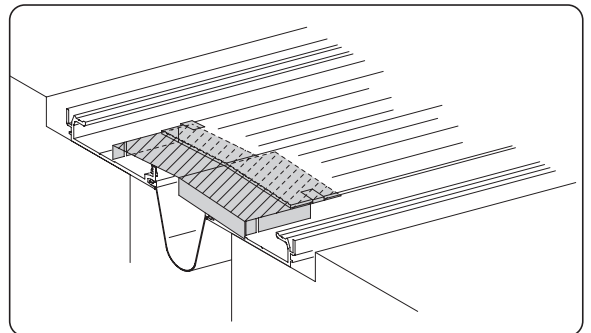
3. Y方向の変位に対応する可動ジョイントとして使用

Y方向の変位に対応し、カバーの破損を防ぎます。

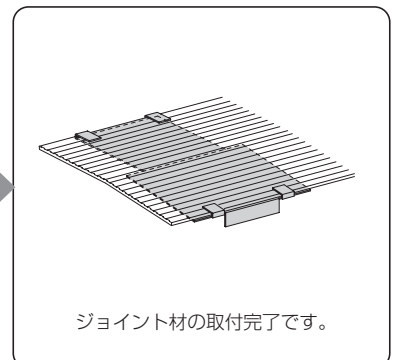
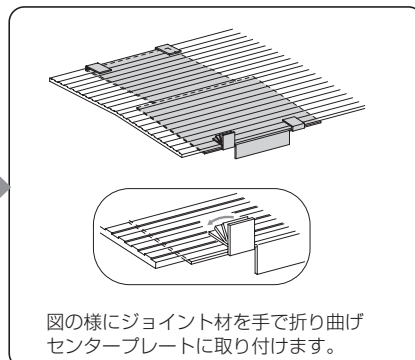
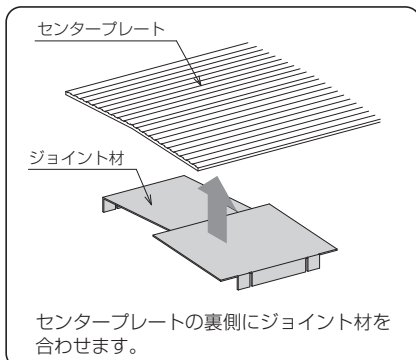


取付手順

1. Y方向可動寸法の方、センタープレートの端部からジョイント材をすらし、ジョイント材を取り付けます。
2. ジョイント材の「A部」を下に折り曲げます。
3. 折り曲げた箇所を、フレームの端部に引っ掛けるようにセンタープレートを配置します。



<脱落防止付ジョイント材取付方法>



※センタープレートの断面形状で両端に返し(折り曲げ)がある製品については、上図の様にジョイント材を折り曲げて取り付ける形状ではありませんので、先にジョイント材の必要位置にジョイント材をフレームの上に配置し、その後、センタープレートを被せてください。

■ サイディング等への外壁EXP.J.C.取付注意事項

表面の弱いサイディング等に取り付ける場合、ブラケット取付部の外壁表面がへこみ、性能強度が確保されない場合がありますので、ブラケット取付面を補強し、ブラケットを取り付けてください。